

08年活動指針を公表

消費者への安全PRを強化

アガリクス・ブラゼイ

協議会（東京都港区、☎

03・5537・381

0）は21日、都内で臨時

総会を開催し07年度の活

動報告を行うとともにこ

れまでの風評被害の回復

を目指した08年度活動計

画を発表した。今年度の

方向性として、その継続

性に重きを置いた広報活

動を展開し、活動規模の

大きさよりも地道な活動

を進めることで市場の活

性化を図る構えでいる。

アガリクス・ブラゼイ

協議会会長の竹口雅之氏

（エス・エス・アイ代表

取締役社長）は総会後の

記者会見で、これまでの

取り組みを紹介。統合医

療展や日本補完代替医療

学会学術大会などへの積

極参加を通じ、医療現場

に向けてアガリクス・ブ

ラゼイの安全性・有効性

を訴えてきたことなどを

説明した。また昨年末に

は健康食品販売店や消費

者向けの小冊子「アガリ

クス・ブラゼイ 本当の

話」を発行し、10万部以

上を配布するなどPR活

動を展開しているとも述

べた。

08年度は、アガリクス

・ブラゼイの安全性に対

する意見広告の掲載や協

議会の認知度向上を目指

した取り組みを展開す

る。具体的には現在、食

品安全委員会および厚生

労働省研究班で進められ

ているアガリクス・ブラ

ゼイの安全性試験の最終

報告に合わせ、その内容

を消費者向けに平易に解

説した冊子の作成や最新

の機能性情報などを盛り

込んだリーフレットの発

行などを計画している。

それぞれ時期をずらして

出版し、合計10万部程度

の発行を予定している。

また協議会加盟企業の

製品の安全性をより明確

にするためにアウトサイ

ダー企業の対策も講じ

る。現在、協会では加盟

各社の製品に「協議会ロ

ゴマーク」と「この商品

はアガリクス・ブラゼイ

協議会加盟企業の製品で

す」との文言をセットで

載せる考えであり、ロゴ

マークの適正運用を進め

ていく。さらに商品には

アガリクスの産地や菌

種、子実体であるのか菌

糸体であるのかなど細か

な表示も義務付ける予定

だ。これに加え、加盟企

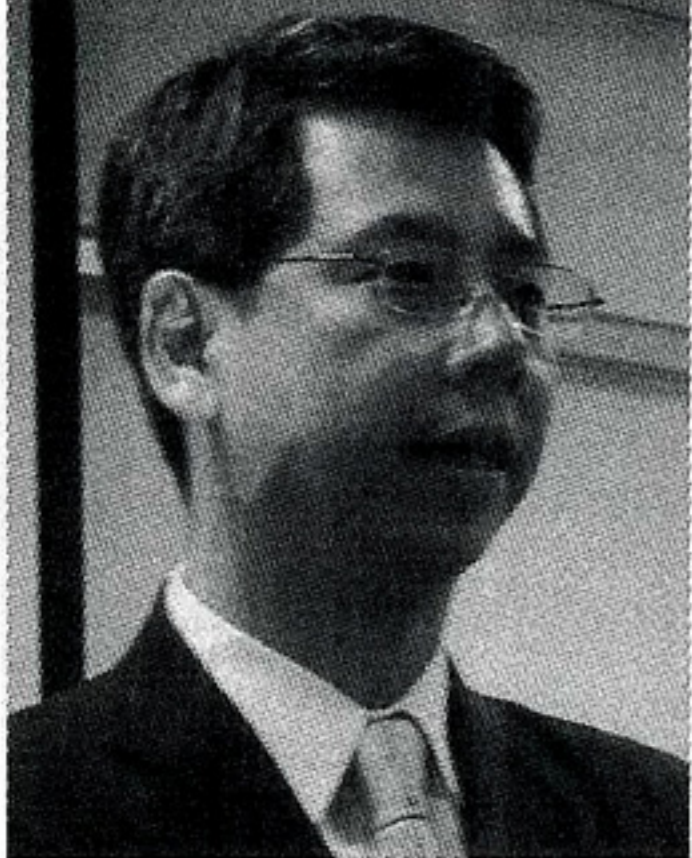
業各社の製品の安全性に

ついては継続的に審査。

カドミウムなどの重金属

検査の抜き打ち試験を実

施する。



竹口雅之会長



協議会ロゴ